令和3年 第2回

「沢山の人の 沢山の幸せを見たいから

今までも そして これからも頑張ります」

of Member of the Kawaguchi assembly Yoshihide Aldagawa 市議会コース 市 長提 出議 案 **vol.88** 2021年6月

は、予算議案3件、条例等の 般議案3件です。 今回提出された当初議 案

万円の減額補正です。次に、一 は水道事業会計において、95 円の補正を、また企業会計で 業特別会計において、360万 別会計では、国民健康保険事 516万1千円の補正を、特 行支援事業費等に係る9億9 般会計において、商品券発 予算議案につきましては、

> 件、市道路線の認定議案2件、 分の承認議案5件、公の施設 人事議案3件です。 の指定管理者の指定議案3 財産の取得議案3件、専決処

請求に対する裁決が追加議案 委員の選任同意(2名)、審査 自動車)6月25日に川口市副 力金)財産の取得(消防ポンプ に関わる市内医療機関への協 正予算第3号(ワクチン接種 として提出されました。 市長の選任同意、川口市監査 なお、6月1日に一般会計補

感染症について 新型コロナウイルス

7名の方がお亡くなりになり 4255名の方が陽性となり、 本市では、6月2日までに、

> だいているすべての皆様に対 す。また、医療従事者の方々を ました。謹んで哀悼の意を表し ますとともに、治療中の方々に チン接種が本格化しています。 する次第です。こうした中、ワク はじめ、感染防止にご尽力いた 心からお見舞いを申し上げま し、心から敬意と感謝の意を表 4月19日から、高齢者への接

の希望する高齢者の皆さんへの の医療機関での個別接種を実 と、かかりつけ医など約140 リスクの高い高齢者施設の入 施しています。5月末までに3 らは、市内5会場での集団接種 所者の接種を先行させ、5月か め、まずは重症化や集団感染の クチンの供給が僅かであったた ませており、6月末までに市内 万1千人以上の方が接種を済 種を開始しましたが、当初はワ

の一部を改正する条例」など、 般議案でありますが、「川口市 固定資産評価審査委員会条例 条例議案13件、契約議案3件、

令和3年6月3日~

6月26日までの26日間

所信と報告から

市政に関する報告

ころです。を掲げ、体制の強化を図ったとりクチン接種を完了する目標

いては、すでに予約を受け付 て、ワクチン接種を強力に する「川口モデル」を構築し 本市独自に様々な手法を駆使 応した接種を実施するなど、 けておりますが、多人数に対 などの支援を行い 接種の促進 より実施するところであり、 して数多くの接種を今月中旬 し、効率化を図ることで集中 医療従事者等の配置を容易に に県下最大規模の接種会場を において、利便性の高い場所 し進めているところです。 を図るほか、大規模病院にお 医療機関に協力金を支給する 個別接種では、診療所などの 確保し、集約することにより、 具体的には、集団接種会場 推

PCR検査について

です。

これまで、集団感染が複数です。

生活支援について

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、国のの支援を行う観点から、国のの支援を行う観点から、国のの支援を行う観点から、国のの支援を行う観点から、国のの支援を行う観点から、国のの支援を行う観点から、国のの支援を行う観点から、国のの支援を行う観点から、国の本料金相当額を減免し、支援を行う観点がら来年に加え、本年10月分から来年に加え、本年10月分から来年に加え、本年10月分から来年の9月分まで、水道料金の基本料金相当額を減免し、支援を対していきます。

町会自治会支援について

ための備品の購入費用を補助コロナウイルス感染症対策の町会会館等で使用する新型

となるよう支援します。ている町会・自治会活動の一助し、コロナ禍において制限され

医療従事者等支援市内病院の

受け入れに日々尽力されて 等に感謝の意を表し、慰労金 いる市内病院の医 使命感をもって感染患者 ルス感染症との闘いに、強い たことから、これを 2300万円の寄附を受け 的に、川口商工会 を支給していきます。 一部として、新型コロナウイ 医 療従事者への 感謝 議 療従事 財 所 源 ょ を 者 の **の** Ŋ 目

作成しております。 ※ここまでのレポートは市長の所信と報告を抜粋・加筆して

新型コロナウイルスワクチン接種『川口モデル』の構築

高齢者接種を加速化させるため、国の補助金も活用した以下の市独自の支援等を実施

1. 市内医療機関に対する支援 9億376万円

①高齢者に対する個別接種にかかる臨時協力金(1回 2,200円)の支給 4億4,000万円

高齢者に対する個別接種にかかる協力金として、国の接種委託単価(2,277円/回、以下⑤も参照)と合わせて、1回当たり2,200円を支給するもの

- 2,200円(協力金)×10万人(※)×2回 = 4.4億
- (※)高齢者約14万人は、個別接種10万人、集団接種4万人と想定

②高齢者個別接種の実施にかかる追加費用に対する補助金 1億9,700万円

高齢者個別接種の実施にあたり、予約システムの構築・改修や臨時スタッフの増員などの追加経費が生じる場合に、その費用に対して補助を実施するもの

接種回数 月1.000回以上 上限300万円(計19病院を想定)

(6月or7月) 月1,000回未満 上限100万円(計140診療所を想定)

③協力医療機関の関係職員に対する特別手当等の補助 7,800万円

6月及び7月のいずれかの月で、月1,000回以上接種した医療機関に対し、ワクチン接種体制に関係した職員に対する特別手当等の原資を補助するもの

接種回数 月3,000回以上 定額1,000万円(医療センター・済生会・協同病院の3病院を想定) (6月or7月) 月1,000回以上 定額300万円(工業病院・かわぐち心呼・安東病院・有床病院(13病院)の16病院を想定)

④集団接種会場に医師を派遣する医療機関に対する協力金の増額 当初と6月補正予算で対応

集団接種会場への医師の派遣にかかる協力金について、時間外・休日の加算を創設し上乗せするもの (現行は、平日日中、半日あたり、医師1人につき4万円)

平日【午前・午後】: 4万円(現行のまま)

平日【夜間】 :6万円(新設)

土日·祝日【午前·午後】:6万円(2万円加算)

土日·祝日【夜間】 :8万円(新設)

⑤接種費用の上乗せ(国の方針によるもの) 1億8,876万円

国の方針に従い、接種委託単価(2,277円/回【税込】)に、新たに時間外・休日の加算を行うもの

平日時間外: 3,080円(+803円) 休 日: 4,620円(+2,343円)

※1→①から④までは、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金を利用

※2→⑤は、新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金を利用

2. 大規模集団接種会場設置にかかる経費 予備費対応

市内の集団接種会場を旧川口そごうに集約するため、必要な経費を計上するもの会場借上料(光熱水費含む)900万円/月×5ヵ月(6月~10月) = 4.500万円

川口市における接種券の発送スケジュール等について

- ①新型コロナウイルスワクチンの接種を切れ目なく重層的に実施するため、ワクチン接種率等の状況を 勘案しながら、迅速かつ的確な時期に対象者に接種券を発送し、さらにワクチン接種を加速させるもの とする。
- ②国が示している接種順位に、市内でクラスターが多く発生している施設や従事者等、および市内企業 の従事者等を市独自に優先枠として対象者に加え、施設、事業所等で取りまとめた申請に応じて、接種 券を随時発送し、クラスターの発生抑制や市内医療提供体制の確保、更に市内企業活動の支援を図る ものとする。

〈4月26日発送済み〉

○65歳以上の高齢者 14万人

1. 年代別一斉送付

〈6月中に、順次、一斉送付〉

- ○60歳から64歳までの方 約3万人 6月11日以降順次発送
- ○55歳から59歳までの方 約3.9万人 6月21日以降順次発送
- ※住民基本台帳に記載がない外国人も、市民への年代別送付に応じて申請を受け付け、接種券を送付。

2. 優先枠(市独自も含む)

〈自己申請に応じて、接種券を随時送付〉

○基礎疾患を有する者

〈施設、事業所等で取りまとめた申請に応じて、接種券を随時送付〉

- ○高齢者施設等の従事者
- ○コロナ対応医療機関の医療従事者の同居家族【市独自】
- ○教職員等【市独自】
- ○保育士、認定こども園、幼稚園の教諭等【市独自】
- ○市内企業従事者及びその同居配偶者【市独自】

市内在住接種対象者全員に、予約状況等を見つつ、7月末までに接種券を送付。

編集発行

川口市議会議員

宇田川 好秀

埼玉県川口市安行1117 TEL.048-294-3131 FAX.048-296-7070 印刷/コスモプリンツ株式会社

